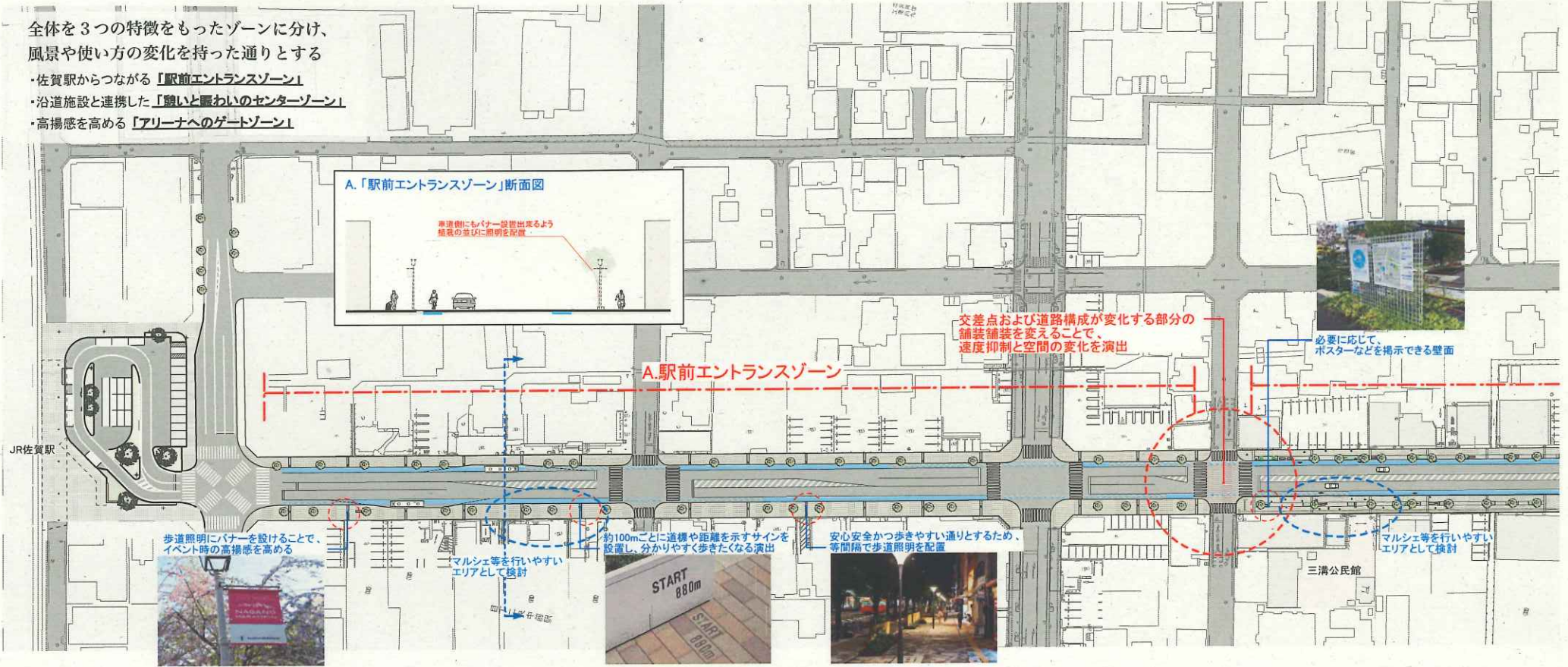


全体を3つの特徴をもったゾーンに分け、  
風景や使い方の変化を持った通りとする

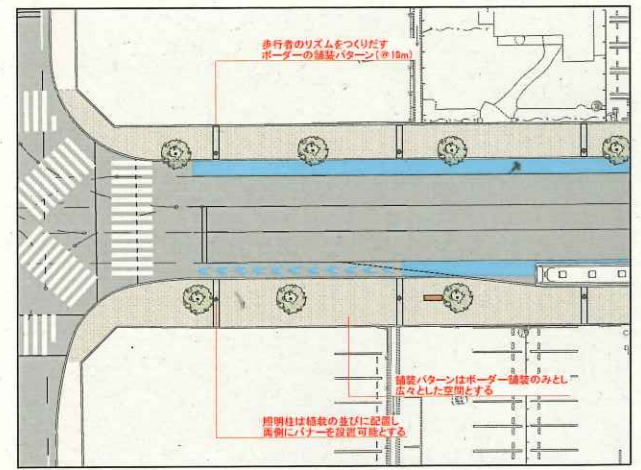
- ・佐賀駅からつながる「駅前エントランスゾーン」
- ・沿道施設と連携した「憩いと賑わいのセンターゾーン」
- ・高揚感を高める「アリーナへのゲートゾーン」

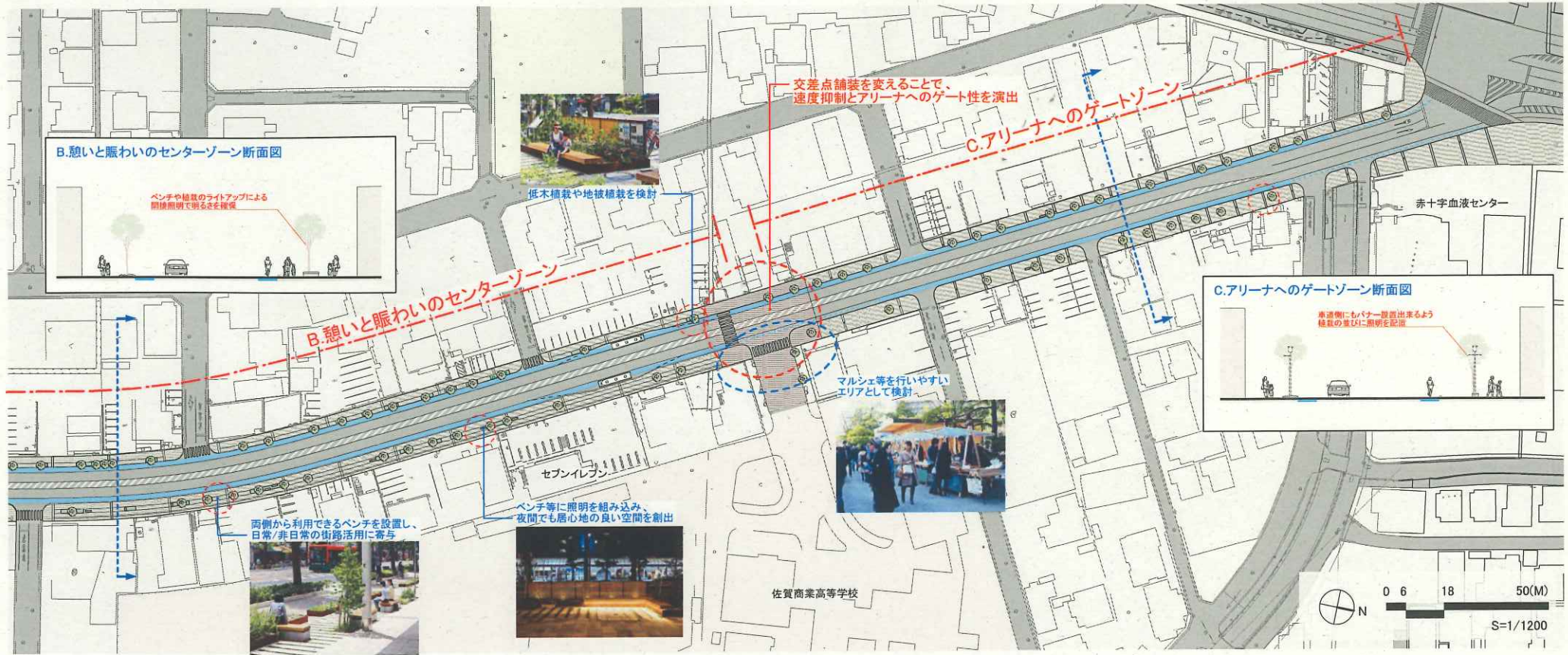


**A. 駅前エントランスゾーン**

駅前からつながる通りのエントランスとして、  
広々とした歩行空間をもつエリア

- 舗装 : ブロック舗装、カラー舗装など(単色)
- 高木 : 一部伐採し、空間を確保
- 低木地被 : フラワーポットなど(少数配置)  
散水栓の設置を検討
- 照明柱 : あり(両側バナー設置)
- ベンチ : 少数配置
- 設備 : 給排水、電源等を検討  
(青点線範囲)

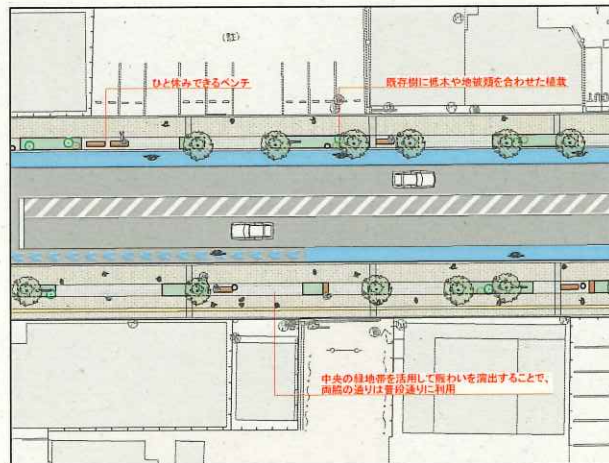
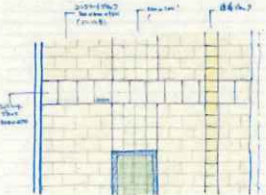




### B. 憩いと賑わいのセンターゾーン

人々の滞留や活用を促すコアゾーンとしてベンチや植栽による設えをもつエリア

- 舗装 : ブロック舗装、カラー舗装など(混色)
- 高木 : 現状の緑量を確保
- 低木地被 : 花壇、フラワーポット等を比較的多めに配置  
散水栓の配置を検討
- 照明柱 : 一定の照度を確保した上で、照明柱ではなく、植栽やベンチによる間接照明による演出を中心とする
- ベンチ設備 : 比較的多く配置  
給排水、電源等を検討(青点線範囲)



### C. アリーナへのゲートゾーン

アリーナへ向かう高揚感を高める空間としてさまざまな演出を行うエリア

- 舗装 : ブロック舗装、カラー舗装など(混色)  
ボーダー舗装のピッチを狭くする
- 高木 : 現状の緑量を確保
- 低木地被 : フラワーポットなど(少数配置)  
散水栓の設置を検討
- 照明柱 : あり(両側バナー)
- ベンチ設備 : 少数配置  
給排水、電源等を検討(青点線範囲)

